

まちづくり事業のアイデア(懇話会委員からの提案及び一般応募)

提案事業名	提出者	目的	概要	あてはまる重点的取り組み
古墳の里山ウォーク	永松 亮一	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の歴史の理解と交流 ・健康づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・城西中グラウンド集合(小島バス停近く) ・千金甲古墳見学(乙と丙墳) ・みかん畑、森林浴をしながら権現山(273m)8合目お宮広場と周辺で昼食 ・遠望:金峰山、阿蘇山、熊本市街、熊本平野、有明海、雲仙岳 ・登り1時間30分、下り40分 ・11月～12月(みかんが色づく頃) <p>※急な坂道でなく、体力の弱い人も休み休み登れます。</p>	安全安心のまちづくり
西区グランドゴルフ大会	永松 亮一	区民の交流と健康づくり	<p>会場:西部グラウンド 時期:現在整備中のため、完成してから(11月下旬)</p> <p>区役所の近くでバスの便利も良い。駐車場も広い。</p>	安全安心のまちづくり
町内(自治会)コミュニティ活性化支援事業	岡山 毅	<p>「町内自治会組織」の充実強化 西区のビジョンもエリア別まちづくり構想も、校区のまちづくり計画も、住民自治の基礎をなす「町内自治会組織」が脆弱のままでは実現できない。</p>	<p>1 活性化方策として、自治会長・役員等の学習・会議を徹底し、意識啓発を図る(人材育成)。 (1)西区自治会長対象(合同)研修・会議の開催(年2回) (2)エリア別自治会三役合同研修会の開催(年1回) (3)校区别自治会・公民館三役合同研修会の開催(年1回) (4)町内別自治会役員等、幹部合同研修会の開催(年1回)</p> <p>2 研修内容 (1)西区の現状と課題、及び西区ビジョンと実現方策 (2)コミュニティ活性化の必要性について (3)先進事例の紹介、及びワークショップ</p> <p>3 講師及び研修資材 (1)講師については、理論と実践(体験)を組み合わせる (2)資料は印刷物の外、先進事例等、ビデオ映像が望ましい</p> <p>4 経費 概算総額:1,500千円程度</p>	全般的事項

<p>高齢者見守り支援事業</p>	<p>岡山 毅</p>	<p>「助け合いの心がみなぎる」風土改善運動 西区住民の高齢化は、本市平均に比べ特段に高く、他地区より5年程度先行している。高齢者対策において「上熊本エリア」が、熊本市のモデル地区を目指す。</p>	<p>1 ささえりあ井芹(包括支援センター)と自治協議会が連携強化して、校区ごとに「地域ケア計画」を策定し、「高齢者の見守り支援体制づくり」を推進する。</p> <p>2 計画の数値目標は、町内別計画の積み上げとし、後日の実績検討は係数に基づき行う。</p> <p>3 計画の必須項目として、①「老人クラブの活性化」、②「災害時要援護者」、③「シルバーヘルパーの充実」の3項目は数値目標を掲げる。</p> <p>4 推進方策 (1)校区自治自治協議会ごとに、自治会・社協・老人会等、関係諸団体の合同研修・会議を開催する。 (2)町内自治会ごとに、役員会は勿論、各組織役員合同の研修・会議を開催する。 ※校区、町内によっては、特に「老人クラブ」が脆弱化しており、充実強化が望まれる。 ※新規会員の加入促進に繋がる先進事例の紹介等</p> <p>5 経費 概算総額:1,500千円程度</p>	<p>安全安心のまちづくり</p>
<p>西区(金峰山エリア)魅力発信事業</p>	<p>下田幸成 河内創生未来の会 代表</p>	<p>1 楽しさあふれるまちづくり 2 地域のアピール 3 他地域との交流</p>	<p>1 概要:四季の金峰山エリアを満喫していただき、魅力ある西区を発信し市民の憩いの場として多くの方が集う事業を開催する。 季節ごとに市民の方が気軽に参加できるイベントを開催する。</p> <p>2 経費:500千円</p> <p>3 事業等 ・5月:みかんの花香る健康ウォーキング(河内) (フォトコンテスト、ミニコンサート同時開催) ・7月:親子で昆虫採集(金峰山) (くわがた、カブト虫の飼育方法についての講演会も同時開催) ・10月:海苔の種付け体験(漁業組合との連携により開催 河内漁港) ・1月:新春凧揚げ大会 河内会場(白浜)・芳野会場(みちくさ館) 史跡探訪健康ウォーキング(芳野) ※事業実施については、地域の連携により実行委員会を立ち上げ実施する。</p>	<p>楽しさあふれるまちづくり</p>

<p>ペットボトルのキャップを集めて世界の子どもたちにワクチンを届けよう。</p>	<p>林田久美子</p>	<p>キャップを集めて売却し、世界の子どもたちにポリオなどのワクチンを届けて、世界の子どもたちの命を救おう。</p>	<p>○キャップは400個で10円になります。 ○ポリオワクチンは、1人分20円(800個で1人の子どもの命が救えます。) ※目安として1Kgで400個です。</p> <p>各校区の社会福祉協議会に協力いただき収集場所を決めてもらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経費は、キャップを入れる箱 270円 回転式回収ボックス 50千円くらい ・役割: 区の担当者が区役所へ持参 ・場所: 各校区毎にBOXを設置(コミセンなど) ・時期: 年1回くらい 	<p>子育てしやすいまちづくり</p>
<p>西区キッズニア</p>	<p>林田久美子</p>	<p>子どもたちが好きな仕事や習い事、サービスなどを体験し、楽しみながら社会の仕組みを学ぶことができる「子どもが主役の町」 ※子どもたちが自分で考えて行動することを重視するので、保護者は入場OKだが体験はできない。</p>	<p>○消防士体験(放水など) ○森都心で、電車の運転体験、ファッションショー体験 ※ホームページでいろいろなやりたいことを検索できるようにしておく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経費は体験種目により異なる。 ・役割分担は、指導できるところに行く。 ・場所は、内容により区役所、西部公民館、森都心他西区の名所旧跡 ・時期も、年2回くらい夏休み、冬休み 	<p>子育てしやすいまちづくり</p>
<p>西区おてもやん音頭(踊り、おてもやんの替え歌)制作</p>	<p>益田加代子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・西区の住民の融和、親睦、一体感 ・西区のよかところ紹介(歌詞) 	<p>全国的に知名度の高い熊本民謡「おてもやん」を活かし、また、西区春日がおてもやんのふるさであることから、西区の地域色のある替え歌を公募、若しくは、依頼して音頭をつくったら。いつでもどこでも人が集まったときは、西区の人たちは踊りで始まり、気持ちがひとつになったところで、その日の活動をする。人とひとが親しく繋がることは、歌や踊りでは？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経費? 謝礼他程度(踊り(振付)歌詞) 踊りは簡単にすぐ覚えられる踊り(例:炭坑節)。 ・役割分担: 懇話会のメンバーで興味ある人4~5人で音頭部会を作っては? ・実施場所: 完成お披露目の日を決めてするが、西区の行事で人が多く集まるとき。(時前に地域の団体?に声をかけて練習) ・実施時期: 秋 	<p>楽しさあふれるまちづくり</p>
<p>おらが自慢の活動紹介事業</p>	<p>益田加代子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・校区単位の交流、親睦 ・お互いに、情報交換し、今後の活動の前進拡大につなげる。 ・他校区の活動情報を得ることで、ひいては人材育成につなげる。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 経費 ①交通費 ②校区単位に準備金 ③その他(アドバイザー?) 2 実施場所: 西区役所 3 実施時期: 年度末(2・3月) 	<p>全般的事項</p>

西区子どもスポーツフェスティバル	高橋校区自治会	子どもたちの健康増進と交流を図る	<p>1 経費 1,000千円</p> <p>2 役割分担 校区自治会、各種団体、PTAが協力する。</p> <p>3 実施場所 各校区の学校の体育館・運動場あるいはスポーツ競技ができる場所を利用</p> <p>4 実施時期:10~11月</p>	子育てしやすいまちづくり
西区名所旧跡巡り	高橋校区自治会	自分の住んでいる町の再発見 (知育のお祭り、伝統行事等も含む。)	<p>1 経費 1,000千円</p> <p>2 役割分担 校区自治会、各種団体、校区で説明できる人を探す。</p> <p>3 実施場所 校区で知って欲しい名所、旧跡を知らせてもらう。又、自慢できる場所を教え てもらう。季節ごとに地区をきめ巡回して回る。</p> <p>4 実施時期 その地区でいい時期を知らせてもらい、その時に合わせて実施する。</p>	楽しさあふれるまちづくりあふれるまちづくりの取り組み方針 (まちづくり資源の再発見)

<p>高齢者の得意技があなたを助ける 相互援助型市民生活 実証実験</p>	<p>境 長一郎</p>	<p>高齢者が持っている様々な得意技を、地域のため、地域住民のために活用できる場(しくみ)を構築することで、得意技を提供する側には生きがいを、提供される住民側には便利さや満足感を与える事で、住民全体が楽しく明るい西区を創成する。 西区の特徴でもある高い高齢者率を活用した相互援助型市民生活の実証実験を、まずは小規模で行い、改善を加えながら西区全域へ拡大させていく。</p>	<p>◆概要 得意技をもつ人(特に高齢者)を登録し、その得意技を必要としている住民とのマッチングを行うことで、提供する側にも提供を受ける住民側にも生きがいや満足感を与えるしくみを構築する。</p> <p>○経費(概算) ・印刷費用(用紙代を含む):20,000円/年 通信費用:10,000円/年 ←(1校区当たり) 会議費:9,000円/年 ←(実証実験校区全体)</p> <p>○役割分担 実務 : 校区コミセン管理員 広報 : 西区役所総務企画課 説明指導 : 発案者+西区役所職員</p> <p>○実施場所 ・初年度:西区内2~3校区を選択し、実証実験を通してしくみを作り上げる。 ・次年度:初年度選定校区でブラッシュアップし、完成度をUPする。 ・以降 :完成したしくみを順次西区内全校区に展開する。</p> <p>○実施時期(初年度) ・しくみ検討 :平成26年度1Q ・西区全校区への広報 :平成26年度2Q ・実施校区の公募選定 :平成26年度3Q ・実験校区への説明指導 :平成26年度4Q</p> <p>○その他 ・運用のためには、地域通貨的な要素を取り入れていくことも検討要</p>	<p>まちづくりの取り組み方針 (人材育成・活用)</p>
---	--------------	--	--	-----------------------------------

<p>金峰山で田舎暮らし体験</p>	<p>NPO法人コロボックルプロジェクト</p>	<p>少子化・高齢化や耕作放棄地の増加が進む金峰山系エリアで、古民家等を活用した農業体験や自然活動体験をとおして、農業や自然の楽しさを体験してもらうことで、農業後継者や定住者を発掘する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経費(概算): 1,000千円 ・役割分担: 耕作放棄地の調査(区役所・農家組合・コロボックル) 空家の調査(区役所・芳野校区自治協議会) 農家の聞き取り(区役所・自治協議会・コロボックル) 農業体験の指導・支援(農家組合・区役所) 市全活動体験の支援(コロボックル) コーディネート[企画・広報・評価](区役所・コロボックル) ※田舎暮らし実行委員会 ・実施場所: 芳野校区 ・実施時期 <ul style="list-style-type: none"> 調査 H26.4～5月 古民家再生 H26.7月～ 農業体験 H26.7月～ ※田舎暮らしモニターツアー(日帰り・古民家) 田舎暮らしモニターツアー(農家民泊) ※梨・蜜柑・花き・米・野菜・等 自然活動体験(川・湧水・トレッキングツアー) H26.7～12月 ・参加者: 熊本市中央・東区及び福岡都市圏住民 	<p>楽しさあふれるまちづくりあふれる</p>
<p>健康まちづくりに役立つレシピのコンテスト</p>	<p>一般提案</p>	<p>第2次熊本市食の安全・食育推進計画に見ると、「全ての市民の食育への理解の増進」「健全な食生活が実現できる環境整備」「市民運動としての食育の推進」「くまもとらしさを活かした食育の推進」の項目が掲げられています。また、食育の推進の現状と課題の中に、くまもとの自然環境と食文化について、家庭で郷土料理を取り入れている人は減っています。つまり、地域における食育・食文化伝承の希薄化、「くまもとらしさを生かした食育、地産地消の推進等の必要性が指摘されています。具体的な取り組みとして、くまもとの自然環境と食文化に根ざした食育の推進として、農業体験等、体験学習の促進および生ごみ減量(エコ料理)を目的とした事業を展開します。との指針が謳ってある。そこで、提案ですが、西区においても、熊本市農業水産業計画の策定の基、地域の特色のある産物が生産流通しており、地区に劣らぬ地産地消が消費者に提供されております。その特色を生かし、各校区の食育に関する関係団体(食生活改善推進協議会等)との連携を更に図り、「健康まちづくりに役に立つレシピのコンテスト」を開催して頂きたいと思えます。今までも、食生活改善推進員様方々が、各地で郷土料理の調理実習を行っておられる事は承知しておりますが、西区の各鉱区単位で地産地消、特定の郷土料理、健康に良い食材の料理等の熟慮されたレシピのコンテストの競い合いを行い、子どもから大人まで巻き込んだまちづくり活性化、食育の実践促進に繋がると確信します。審査にあたっては、料理研究家、栄養管理師、食生活改善推進員協議会等、子どもの目線、成人の目線等の第三者も交えて、公開の場で審査審議することによって、西区全体の「まちづくり活性化の一助」になると確信します。</p>	<p>楽しさあふれるまちづくりあふれる</p>

<p>西区小学校新聞コンテスト の開催</p>	<p>一般提案</p>	<p>理由:今、小学校では地域探検が行われていると思いますが、既存の施設や店舗を回ってクラス内で発表しあっているのは勿体無いと思いませんか。 各地域・各土地々には、教科書には出てこない歴史・物語・伝説などがあり、それに詳しいお年寄りもたくさんいらっしゃいます。 新聞の取材を通して異世代交流のきっかけにもなると思います。また、多感な時期の子どもたちにとっても、自分の生まれ育った地域の歴史を知ることによって地元愛・郷土愛が一層強くなると思います。 各校区の新聞を区役所ロビーにでも張っていただいて、来所された区民の方々に投票していただきます。 そうする事により、西区全域の歴史が解り、各校区のつながりも強くなると思います。</p>	<p>子育てしやすいまちづくり</p>
-----------------------------	-------------	---	---------------------

4 事業のアイデア提案

	提 案 事 業
事業の名称（仮）	金峰山で田舎暮らし体験
提出者（団体）	NPO法人コロボックル・プロジェクト
目 的	<p>少子化・高齢化や耕作放棄地の増加が進む金峰山系エリアで、古民家等を活用した農業体験や自然活動体験をとおして、農業や自然の楽しさを経験してもらうことで、農業後継者や定住者を発掘する。</p>
概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・経費（概算）：100万円 ・役割分担 ・経費（概算） ・役割分担 ・実施場所 ・実施時期 など <p> <ul style="list-style-type: none"> ：耕作放棄地の調査（区役所・農家組合・コロボックル） 空き屋の調査（区役所・芳野校区自治協議会） 農家の聞き取り（区役所・自治協議会・コロボックル） 農業体験の指導・支援（農家組合・区役所） 自然活動体験の支援（コロボックル） コーディネート〔企画・広報・評価〕（区役所・コロボックル） ※ 田舎暮らし実行委員会 ・実施場所：芳野校区 ・実施時期 ：各調査 H26・4～26・5 古民家の再生 H26・7～ 農業体験 H26・7～ ※ 田舎暮らしモニターツアー（日帰り・古民家） 田舎暮らしモニターツアー（農家民泊） ※ 梨・蜜柑・花き・米・野菜 等 自然活動体験（川・湧水・トレッキングツアー） H26・7～26・12 ・参加者：熊本市中央・東区及び福岡都市圏住民 </p>